

社会福祉法人  
 八千代市身体障害者福祉会 会報  
 発行責任者：磯崎 節 男  
 編集：阿部 裕 一  
 事務所：八千代市米本 2429-10  
 TEL 047-488-8813  
 FAX 047-488-8384  
 印刷所：はばたき職業センター  
<http://hukushikai.com>

一九七七年十二月日第三種郵便物認可  
 二〇二三年十二月十六日発行（毎月十八日発行）一・三・五・六・七の日発行  
 SSKP通巻八二九一号

# はばたき

福祉会・

はばたき  
職業センター

5  
つの誓い

1. 私たちは、一人はみんなのために、みんなはひとりのために働きます。（支え合いと連帯）
2. 私たちは、どのような環境のもとでも、その人らしい生き方を認め、可能性を信じ、その能力を育む努力を続けます。（生きがいと可能性の追及）
3. 私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。（心豊かな社会の創造）
4. 私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。（開拓者としての心得）
5. 私たちは、生命の尊さ・個人の幸せを求めつつ、社会に貢献することをめざします。（幸福の追求と社会貢献）



ガイドヘルパー研修で「聞いた」「体験した」  
内容は現場で活かします【詳細は2面に記載】

## 悠々堅歩

“石を取って殺す快感”  
〈盤上の戦国絵巻〉

八千代市囲碁サークル  
代表 渡邊 薫

創設から35年を迎えた会員80名、平均年齢81歳の「八千代市囲碁サークル」です。囲碁は、白石か黒石いずれかを持ち交互に打ちあって陣地の大きさを競うゲームです。と言ってしまうはそれまでですが、実は奥が深く、所作も「礼に始まり礼に終わる」とおり人間性を磨くには大いに役立つものと思っています。ゲーム内容は縦・横19線が交差したマス目の盤上で戦います。「陣地を造る」と『相手の陣地を潰せ』『味方が全滅した』盤上はまさに戦国時代のごとく進行します。囲碁用語も「殺す」「ハメる」「いじめる」「締め付けろ」など物騒な言葉も極当たり前に使われます。勝てば持ち点が上がれば下がる相撲の星勘定よろしく結果に一善一憂する年齢に関係なく誰もが楽しめるものです。週2回の定例対局のほかにもコナ禍以降復活した囲碁大会も会員間の交友を深めるのに大変役立っています。

イチヨウウヤッタローの気迫を胸に今日も対局場に足が向いてしまします。終わりに今思うことは福祉センターに大いに感謝しつつも、和室が対局場になることが多く正座に苦痛を感じる会員も少なくないようなのでこの点改善されたら最高です。

# 『安全』なサービスをめざして 『ガイドヘルパー・フロロアップ研修』

11月30日(木)、東洋バス株式会社新山営業所様で同行援護事業『ガイドヘルパー・フロロアップ研修』を実施しました。今回は、視覚障害者が日常的に公共のバスを利用していることから、より安全な乗降などができるように研修会の実施を東洋バス株式会社に相談させていただきましたところ、快く会場と車両の提供をいただき、実現することができました。

## 【つなぐ場面での危険性……】

人が行きかい、自転車があり、車の往来がある街中……さらに側溝やマンホール、雑音などがある中で私達は何気なく歩いています。その街中を視覚障害者とガイドヘルパーは、二人ペアで移動します。移動手段の一つとしてバスや電車は非常に便利な一方で、大勢の利用者があり、車道から車両へ、ホームから電車へと変化がするつなぐ場面においては



常に危険が潜んでいます。ガイドヘルパーは、いかに安全にガイドするかを常に心がけています。視覚障害者も、ガイドヘルパーも互いに初めてバスなどを利用する時は不安や緊張から練習とありに行かず、スムーズに乗降できないことも多々あります。危険が伴うことから特に注意が必要な場面になります。焦らず、練習のとおりに進め、経験を積んでいくことが最善となります。

## 【乗降時だけではない焦り……】

バスの利用においては他のお客様も乗車していることから整理券の取り方やICカードを利用した乗車・支払い方法などスムーズに行うことを心がけています。また視覚障害者とガイドヘルパーがバスを利用する際の料金は二人で1名分を支払います。今回、その整理券の取り方や現金またはICカードでの支払い方法などを丁寧に説明いただきました。



## 【再確認……】

最後にガイドヘルパーから運転手さんへ「親切心からバス停の縁石近くギリギリに、縁石を踏み台代わりにバスを止めていただけるのですが、視覚障害者にとって幅の狭い縁石に足を付くことは危険になります」と伝えさせていただきました。その一方で、運転手さん側からは「視覚障害者に限らず、お客が歩道ギリギリに待っている事がありますが大型のバスであり、歩道ギリギリに立たれていると非常に危険である」と伺いました。駅のホーム同様にある程度間隔をあけて待つことを心がけたいと思います。



その他ワンステップバスやワンステップバスなど路線や時間帯などによって車両の形状が変わるので今一度注意を払いながら利用したいと思います。

東洋バス株式会社新山営業所様今回は貴重な時間をいただき、本当にありがとうございました。

## 《問い合わせ》

きよめき支援センター

TEL 485・1245  
FAX 485・1329

月曜～金曜 9時～17時

# はばたき 歳時記

## ★はばたき職業センターは

こんなトコ

### 就労継続支援事業B型

様々な障害をお持ちの方達が、それぞれのスタイルに合った「働く」を実現。「働く」ことを中心として、社会性・ビジネスマナー・対人コミュニケーション能力向上等が期待できます。

### 【作業科の紹介】

版下科……印刷部門編集作業。パソコンによる編集・校正(誤字脱字・レイアウトの確認)等に取り組んでいます。車イス利用者が多く所属しています。

印刷科……印刷部門印刷作業。オフセット印刷機による印刷工程・検品・製本・梱包等作業に取り組んでいます。

園芸科……草花栽培・農耕・販売・宅地除草作業等に取り組んでいます。特に販売活動では多くのお客様と接する中でコミュニケーション能力向上が期待できます。

受注生産科……地域新聞折込・巾着ひも通し・ラベル貼り・組立作業を中心に取り組んでいます。工程を工夫して「不良を出さない確認作業」を徹底して進めています。

### 生活介護事業

昨年度より開始した新しい事業。社会参加・日中活動の場として位置づけ、生産活動とともに、レクリエーション活動にも取り組み、充実した日中支援を目指しています。

Facebookにて活動の様子を公開中!

# 11月の足跡

## ◇ 横浜は雨だった!

11月17日(金) 観光バス1台とリフト車2台、総勢27名で横浜中華街散策ツアーを決定しました。当日は朝から激しい雨でしたがキャンセルはなく、予定とおり中華街へ向かいました(皆さん元氣いっぱいです!) 到着時も激しい雨でしたがみんなそれぞれお目当てのお店へ一直線! 次第に雨も弱くなり、沢山の土産を購入していました。

## ◇ 各手話講座修了!

5月10日(水)に開講した「手話奉仕員養成講座・後期」、9月5日(火)から開講した初級手話講座「手話にふれよう」がそれぞれ11月末日をもって閉講しました。

「手話にふれよう」の最終回は地域のろう者との交流会があります。受講生は習った手話や身振りを工夫し、表情豊かに伝えていました。両講座とも、楽しかったです……という感想を多くいただきました。これからも細く、永く、手話を続けていただくと嬉しいと思います。受講生の皆さん、お疲れをききました……。

## ◇ スポーツの秋

全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」(10/28~30)に千葉県代表選手として八千代市から出場した金井隆義さんが砲丸投で1位、100m2位を獲得……局裕三郎さんが水泳25・50m自由形でそれぞれ大会新記録とともに1位を獲得しました。おめでとうございます。また第55回宮様チャリティーボウリング大会に出場した宮内弘幸さんは残念ながら今回は入賞を逃しました……来年は入賞を目指してください!

## ◇ 秀明大学『飛翔祭』に参加協力

11月11日(土)~12日(日)に開催された『飛翔祭』に参加協力しました。これは八千代市自立支援協議会から分科会の啓発事業の一環で手話と車椅子、視覚障害の体験を行いました。他にも精神障害や知的障害、HUG(ハグ)福祉避難所ゲームの体験などがあり、賑やかな2日間となりました……。

## ◇ 報告

11月14日(火)第73回千葉県社会福祉大会において本会職員笠川広子氏が永年の功績が認められ社会福祉事業団体役員表彰を受賞されました。

## 身障相談

毎月末、金曜日を身障相談日と設定し、日々の悩みを共有できる場として提供しています。相談員は障害当事者に担当していただいております。ぜひご利用下さい。  
※現在新型コロナウイルスの感染状況から連絡は「きらめき支援センター」へ

## わたしの暮らし

八千代で暮らす車イス常用者から生活体験談などをシリーズで掲載します。

### 危険な思い

冬らしくなってきました。炬燵やカイロなどを使い、体を温める機会が増えます。私は障害のため体温調節が難しく、寒くなるとつい炬燵に長時間も入ってしまいがちです。そうすると感覚のない下半身に火傷を負ってしまうのです。またお尻に傷を作ってしまうこともよくあります。車椅子に座っている時間が長いので傷を作るとなかなか治らず、手術したこともあります。これらの火傷や外傷は

入浴時に衣類を脱いで気付くことが多く、慌てて応急処置をすることもありました。また風邪をひいて自ら市販の風邪薬を飲み続けたことで、排尿障害を起こし、大変辛い思いをしたこともありました。日頃より体のメンテナンスには気を付けねばならないと思っことも増えました。一人で病院に受診しなければならぬこともあるかもしれません。バリアフリーな病院や相談しやすい医療機関をつくっておくことが安心して生活していくために必要だと思えます。

## 手話にふれてみよう!

## 手話は言語です! あいさつ編

八千代市手話言語・障害者コミュニケーション条例  
令和元年9月30日施行



わかりました



手のひらを胸に当てて下へおろします

わかりません



片手の指先で肩をはらいます

きらめき支援センター

手話通訳者設置事業 FAX/TEL 047-485-8822  
E-mail: hukusikai.setti@kind.ocn.ne.jp



八千代市身体障害者福祉会 Facebook → 動画を選択  
(動画協力: 八千代市聴覚障害者協会)

# 福祉 あら. カルト情報

## ★笑顔のつどい&新年交流会 開催のお知らせ!

1月最初の活動として「新年交流会」を開催します。笑顔のつどい参加者以外の方でも気軽に参加ください。内容は軽食をいただきながら、お年玉付きビンゴゲームで交流しましょう!

日時 1月26日(金) 13時半〜  
場所 八千代市障害者福祉センター  
参加費 100円  
締切 1月19日(金) 17時まで

※定員がある為、必ず申し込みください



## ★『筆談云』開催のお知らせ!

今回は、「おくれてきた新年会」と題してゲームなども計画中です! はじめの方、興味がある方も大歓迎です! みんなで楽しく過ごしましょう

日時 1月22日(月) 13時半〜  
場所 八千代市福祉センター5階

## ★手話奉仕員養成講座 「フオローアップ講座」開講

手話通訳者を目指す、手話奉仕員養成講座が11月末日に閉講しました。次のステップに向けて、その間フオローアップ講座を開講します。(※継続する講座のフオローであり、受講生の募集はありません)

## ★令和6年度千葉県障害者スポーツ大会 参加選手の募集!

千葉県総合スポーツセンター他を会場として、例年5月から開催される千葉県障害者スポーツ大会の選手を募集します。

▼選手の条件など……市内在住で13歳以上の障害者を対象に陸上・水泳・アーチェリー・卓球・STT・ボウリングなど全国大会を目指す選手を募集します。尚、特別支援学校(公立学校も同様) 障害者福祉施設等を利用しての方は利用先からエントリーしてください。

▼募集……令和6年1月から受け付けます。

(※主催者からの説明会が1月初旬に予定されていることから説明を受け次第改めて掲載させていただきます)

※注意……障害種別等でエントリーできる競技が異なります。

## ★高次脳機能障害リハビリテーション 講習会の開催

高次脳機能障害者が地域で暮らすためにと題して、就労支援の講演やシンポジウムを行います。

日時 令和6年1月20日(土) 13時〜  
場所 千葉市文化センターアートホール  
問合せ 千葉リハビリテーションセンター

高次脳機能障害支援センター  
TEL 043-291-1803  
E-mail kouji.ko@chiba-reha.jp

本紙の問合せ・情報提供・行事申込は、  
身障福祉会・きらめき支援センター  
TEL 485-1245  
FAX 485-1329 まで



## ●「家族と施設の関係性」

先月、ご家族から「施設から契約書に基づいて支援、費用について説明を受けていないが娘を預かってもらっているの直接施設に言えない、また施設に悪い印象を与えたくない、そのため確認してもらえないか」との相談を受けた。

ご家族には、名前を失せて事業所に連絡を取ることを伝え施設長に相談内容を確認した。

施設長からは、「話しの内容は理解した、ただ契約は現場職員に任せている、請求に関することも私でなく経理担当者を確認し説明させる」とのことだった。

その後、担当者から説明を聞き、私から家族へ内容を伝えた承を得たが、施設の役割・責任、家族の施設への思いについて改めて考えさせられる内容だった。

また、今回の様に、家族が直接施設に聞きづらい内容や「家族の思い」を代弁し伝える役割・必要性を感じた事例だった。

## 12月の動き

- 21日 書道講座・派遣通訳者学習会
- 22日 笑顔のつどい
- 23日 視覚障害者サポート体験講座
- 26日 事業間連絡会議
- 27日 とつておきの作品展 Web 終了
- 大掃除
- 28日 仕事納め

## 1月

- 4日 仕事始め・理事長訓示
- 6日 視覚障害者サポート体験講座
- 9日 派遣通訳者会議
- 10日 フオローアップ講座 (毎週)

## 【年末年始休暇のお知らせ】

「はばたき職業センター」および「きらめき支援センター」は12月29日(金)から1月3日(水)まで年末年始のためお休みになります。

## 集後

障害者レースがあるマラソン大会に今年も協力させていただいた……一スツップの願いとしては雨が降らずに、風がないことを願うばかりである……この時期、年々身体に与えるダメージを感じてしまつ中、一回りも二回りも違うスツップは健康だから出来るんだと思つていたら「これがあるから元気なんだ」と返ってきた……目標や目的、楽しみなどがあると底知れぬパワーを生み出すのだらう……また終わった後の充実感で吹き飛ばしてしまつたのだらう……と感じた1日であつた (こたけ)

### 福祉会実績報告

福祉有償運送事業	3件
ガイドヘルパー	
派遣事業	193件
車イス貸出事業	8件
手話通訳者等派遣事業	76件
(手話69件・要約7件)	
施設見学・実習者受入	20人

この紙ははばたき職業センターで印刷しております  
印刷・製本の費用ははばたき職業センターまで